



ほ、えみ

《病院理念》

- 私達は院是「誠」の医療を推進いたします
1. 私達は他人の為に尽くして感謝しよう
 1. 私達は自分の力で伸びて行こう
 1. 私達は私達の規則を尊重しよう



《基本方針》

1. 地域に根ざした病院として、安心できる医療提供に努めます
1. インフォームドコンセントを徹底し、患者様の選択を尊重した医療をめざします
1. 患者様のプライバシーを尊重いたします
1. 知識と技術の向上に努め最善の医療をいたします
1. 優しさ思いやりを大切に心のごもった公平な医療をいたします

皆さん、脂肪肝という言葉は聞かれた事はありませんか。結構なじみのある言葉かもしれませんが。人によっては健康診断などで言われた事があるかもしれません。脂肪肝というと太り過ぎ・肥満というイメージが強いと思います。最近、脂肪肝の中にも性質が悪いものもある事が分かってきました。今回脂肪肝についていろいろお話ししたいと思います。

脂肪肝とは、肝臓に中性脂肪が異常にたまった状態を言います。正常な肝臓では4〜5%ですが、脂肪肝では10%以上になります。日本では1000万人以上がかかっていると推測され、年々その数も増加していると考えられています。検診受診者の20〜30%は脂肪肝があります。男性に多く、30歳代〜50歳代前半までは20%以上に合併します。一方女性では40歳代後半より徐々に頻度が増加して、50歳代後半では男性とほぼ同じレベル(15%前後)に達します。

脂肪肝の原因としては、アルコール性と非アルコール性に分けられます。非アルコール性のものはメタボリックシンドロームに伴う過栄養によるものが最も多い状況です。このため多くの脂肪肝では肥満を伴います。



『脂肪肝についてのあれこれ』
内科 野呂賢一

- ◎診察日【内科】
- 火・木・金曜日 午前8時45分〜12時
 - 水曜日 午後3時〜5時

肥満(BMI25〜30)の約30%に、強肥満(BMI30以上)の約80%に脂肪肝を認めます。また、メタボリックシンドロームの診断基準に基づく脂質異常症は約50%、高血圧は約30%、高血糖は約30%に合併します。脂肪肝とメタボリックシンドロームは表裏一体といえるでしょう。

昔はアルコールによる脂肪肝が多かったのですが、肥満や糖尿病の増加により、近年は非アルコール性のものが急増しています。こうした脂肪肝のうち、肝障害を生じるものをNAFLDと呼んでいます。NAFLDでは血液検査で肝機能を示す項目が軽度上昇を伴う事が多いですが、正常の事もあります。またNAFLDのうち肝臓が破壊されていき肝炎から肝硬変、肝臓と進んでいく性質の悪いものをNASHといいます。日本では1000万人以上がNAFLDにかかっていると推測されており、そのうちの10〜20%がNASHといわれています。基本的には自覚症状はありませんが、肝硬変まで進行すると全身倦怠感・腹水・浮腫などが出てきます。

現在のところ、最も恐ろしい事はNAFLDの中で、どのような条件があるとNASHに進行するか分からないという事です。NASHは一般的に10〜20年、もしくはそれ以上の長い時間をかけて進行していきます。このため、NAFLDと診断された時点で、これから脂肪肝があるかと分かった時点で、早期から治療を行えば安心という事になります。治療については食事・運動療法が基本であり、これに勝るものはありません。また脂肪肝に対する治療は、メタボリックシンドローム全体の治療にも結びついていきます。

当院では、医師のみではなく看護師・栄養士・薬剤師・理学療法士など、チームを組んでこうした疾患の治療にあたっています。今回の記事を読んで、以前検診で言われた事がある、または少し気になるからと考えて受診してもらえませんか。喜びはありません。

医療福祉相談支援センター

当センターでは、医療ソーシャルワーカー4名、退院調整看護師2名、入院窓口担当看護師1名、連携室担当事務員1名、計8名が在籍しています。

◎ 総合医療相談

療養生活中に起こるさまざまな問題や不安、心配事などのご相談をお受けします。内容については秘密を厳守いたしますので、お気軽にご相談ください。

◆相談内容

- 医療費などに関する事
- 介護保険制度など社会福祉制度に関する事
- 転院、在宅医療など退院に関する事
- がんに対する療養・生活上の不安等

◎ 退院支援

退院後に家庭や社会の中で安心して生活するために、入院時から今後の生活に向けて、在宅医療・介護の調整や転院・施設入所に関する支援をいたします。

◎ 医療連携

地域の医療機関との連携を図り、ご紹介いただいた患者様に対し、スムーズに医療を提供するための窓口業務を行います。

◎ 相談をご希望の方は

- 入院中の方は病棟の担当看護師に申し出てください。
- 外来の方は総合受付または各科外来にて申し出てください。



◎ 相談日時

◆相談日時

月～金曜日 / 午前 8:45～12:30 午後 1:30～5:30
土曜日 / 午前 8:45～12:30
(第2・第4土曜日、日曜日・祝祭日は休み)

案内図

リハビリ棟3階



花粉観測を開始しました

—— 新居浜地区は当院が花粉飛散量を測定しております ——

今年も花粉観測を1月20日から開始しましたので、ホームページをご参照ください。
また耳鼻咽喉科・眼科・生理機能検査室前にも掲示しておりますのでぜひご覧ください。

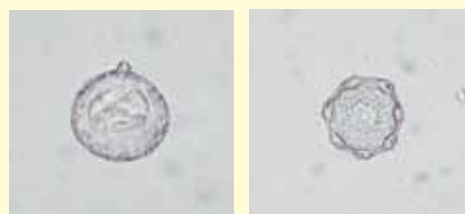
2014年のスギ花粉飛散量は例年並み、もしくは少ないと予測されています。

花粉飛散数は地域によって異なりますが、総飛散量が2000個/cm²を超えると花粉症に対し十分な注意が必要とされています。

くしゃみ・鼻水・鼻づまり・目のかゆみなどの症状は、花粉の飛散量に比例して悪化する傾向があります。

「気温が高い日」「雨上がりの翌日で天気の良い日」「風が強く晴れて乾燥した日」は、花粉が飛びやすいので要注意です。

花粉症の方は飛散情報を参考に予防策をとりましょう。



花粉の顕微鏡写真(左:スギ、右:ハンノキ)



飛散花粉をどのようにして測定するの？

飛散スギ花粉の測定法にはいくつかの種類があります。
当院の屋上に設置されている装置はダーラム法といいます。

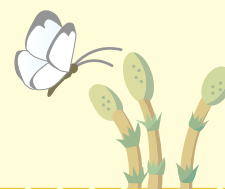


このような装置の中央にワセリンを塗ったスライドガラスを置いています。

飛散してきた花粉がワセリンに付着しますので、1日置いたスライドガラスの上の花粉を算定し、一平方センチメートルあたりの個数として表します。



毎日定時にスライドガラスを交換し、測定を行います。



医療従事者対象

日本救急医学会 認定 第2回十全総合病院 ICLSコース開催！

ICLS実行委員会事務局 高橋知子

平成26年2月2日 日本救急医学会認定 第2回十全総合病院ICLSコースが開催されました。ICLSコースとは「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標としたコースです。1回目と違うところは、当院に念願のALSシュミレーターが入ったこととブースの規模を1ブースに縮小したことです。コースディレクターの湖城医師をはじめ新居浜市消防隊員6名、十全職員11名の協力の下、6名の受講生が無事講習を終了することができました。ICLSコースは開催当日だけの実技学習ではなく、約1ヶ月前から事前勉強会を4回開催し、本番に臨んでいます。そのため小規模コースではありましたがスタッフ・受講生共に一体感が生まれみんなでコースを作り上げていくことができました。

当院のICLSコースは「楽しくみんなで蘇生技術を習得しよう!」と考えています。興味をお持ちの医療従事者の方のご参加をお待ちしています。



見事受講証を Get!

《受講生》

新居浜市消防隊員 2名
当院看護師 3名
いまなかクリニック看護師 1名



『ICLS講習に参加して』
5病棟 安藤美樹

講習に参加し、命の大切さを改めて感じました。看護師として患者様の命だけでなく、一人でも多くの命を助けられるよう知識を深めていきたいと思えます。

新生児聴力検査(自動ABR)装置を導入いたしました

臨床工学科 吉岡淳志

❖ 新生児聴力検査の意義について

- 先天性難聴の頻度は1000人に2~3人と**他の先天性疾患より高頻度**です。
- 早期に発見し、早期から援助を開始することで言語や情緒の発達に効果が得られます。

❖ 自動聴性脳幹反応 (ABR) 検査とは？

- ①赤ちゃんの両耳のイヤホンから35db(ささやき声程度)の小さなクリック音を聴かせます。
 - ②額や首の後ろにつけた電極にて、脳幹からの電気的な反応を判定します。
- ◎所要時間は…5分程度
(入眠時に検査することが望ましく、泣いている時などは時間を要することがあります)



院外医療講演の報告

『摂食・嚥下障害をもつ高齢者の理解と支援について』

1月31日(金)午後6時より、三恵ホームにて、言語聴覚士 塩崎温子による院外医療講演を開催しました。対象受講者は、施設職員54名でした。

講演は、『正しい嚥下とは?』『なぜ、高齢者に摂食・嚥下障害が起こるのか?』『摂食・嚥下機能の評価』『支援方法について』それぞれ解説し、実際に嚥下スクリーニングの体験を行いました。内容は以下の通りです。

『正しい嚥下とは?』…………… 口の中の構造とはたらき

『なぜ、高齢者に摂食・嚥下障害が起こるのか?』

…………… 加齢による筋力低下・感覚低下・認知機能の低下・薬剤の影響

『摂食・嚥下機能の評価』…………… 食事や発話時の観察点・嚥下スクリーニング法

『支援方法について』…………… 問題点から考えられる対応方法

普段、介助する立場では気がつかないことも、実際にテスト体験をすることで、摂食・嚥下機能の評価の具体的な基準を知ることができました。

今後、この講演で得た経験が、より良い援助方法を見出す一助となれば幸いです。



フリーマーケット開催

平成26年1月30日(木)フリーマーケットを『模範的・積極性のある行動』をスローガンに開催しました。多数のご参加、職員皆様のご協力をいただきまして誠にありがとうございました。

今後もいろいろな企画を考えています。お楽しみに!

参加費
無料

第22回 健康講座

『ロコモティブシンドローム』 を知っていますか?

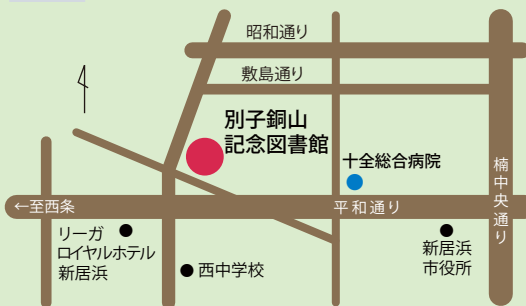
～今日から始める寝たきり予防～

講師 十全総合病院
整形外科非常勤医師
いまなかクリニック 院長

今中 徹

日時 4/24(木) 午後2～3時

場所 別子銅山記念図書館 多目的ホール

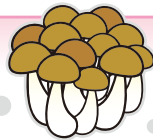


(主催) 十全総合病院 TEL33-1818
(後援) 新居浜市立別子銅山記念図書館 TEL32-1911

参加費・参加申し込み不要

「糖尿病をよく知ろう!」

糖尿病教室のお知らせ



開催日	内容	担当
3/5(水)	日常生活で無理なく運動をとりいれよう ～誰でも出来る運動を紹介します～	内科医師 理学療法士
3/12(水)	インスリン治療について聞いてみよう 血糖値を自分で測ってナイスコントロール	薬剤師 臨床検査技師
3/19(水)	しめじを知っていますか?～糖尿病合併症～ 食物繊維で高血糖を防ごう	看護師 管理栄養士
3/26(水)	カンパセーションマップ ～糖尿病を楽しく学ぼう～	担当スタッフ

糖尿病のことはわかっているつもり…前にも聞いたことがある…
もう一度聞いてみませんか? 忘れていたことがあるかも。

日時 毎週水曜日 午後2:00～ **場所** 外来棟3階
カンファレンスルーム

どなたでもお気軽にご参加ください。お申し込みは不要です。

※都合により内容が変更になる場合があります。

病院敷地内 全面禁煙

トイレや人目につかないところでの喫煙は防火管理上も大変危険ですので、喫煙はくれぐれも遠慮ください。皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いたします。 病院長

移動図書館 青い鳥号

来院予定日

3/12(水)・26(水)

来院時間 午後3:10～3:50

お問い合わせは…

新居浜市立別子銅山記念図書館
TEL(0897)32-1911

◎悪天候や特殊な事情により、運行を中止することがあります。

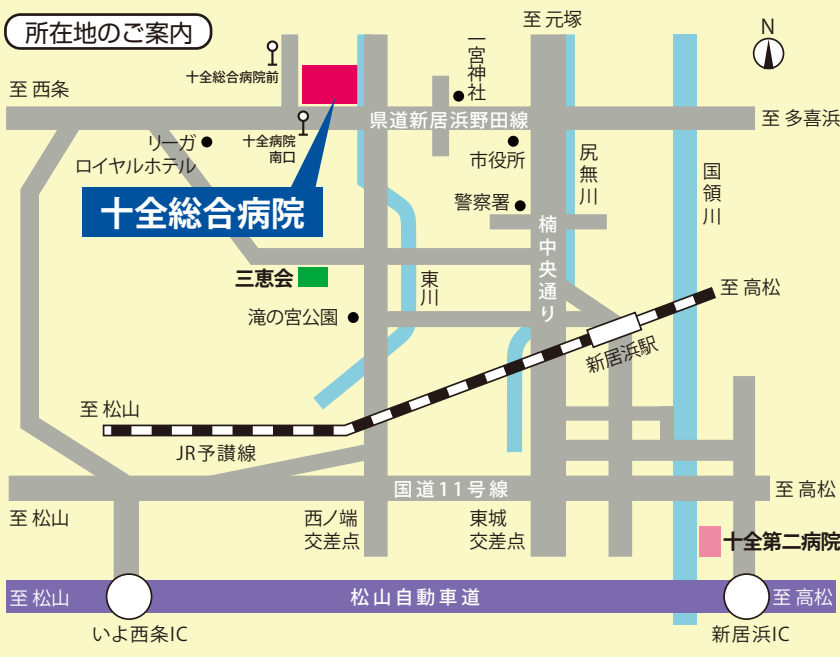
患者さまの権利

私たちは患者さまとのより良い信頼関係を築くため、「患者さまの権利」を尊重します。

1. 良質で安全な医療を平等にうける権利
1. 病気の診断・治療方針・今後の見込みについて十分な説明をうける権利
1. 他院を含め他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利
1. 自分が受ける医療に参加し自ら決定する権利
1. 診療上の個人のプライバシーについて保護される権利
1. 診療記録の開示を求める権利

患者さまの責務

1. 医師が説明し同意した治療方針に協力する義務があります。
1. 自分自身の健康に関する情報はできる限り正確にお伝えください。
1. 院内の規則を守り、他の患者さまの治療に支障を来さないよう協力をお願いします。



交通のご案内

- 《お車》新居浜ICから約20分、いよ西条ICから約20分
【駐車場完備 272台収容可能】
- 《バス》瀬戸内バス……「十全総合病院前(広瀬→多喜浜線)」下車
「十全病院南口(今治→マイントピア別子線)」下車
- 《JR》JR予讃線……新居浜(にはま)駅下車、タクシーで約10分



一般財団法人 積善会

十全総合病院

〒792-8586 愛媛県新居浜市北新町1番5号
TEL(0897)33-1818 FAX(0897)37-2124

ホームページアドレス <http://jyuzen.jp/>

編集 広報誌編集活動委員会



未来が変わる。日本が変わる。
ストップ! 温暖化

医療・福祉 十全グループ

- 十全看護専門学校
あたたかい気持ちとあつい心をもった看護師の育成を図っています。
- 愛媛十全医療学院
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の育成校は【博く学び、深く思い、厚く思いやる】
- 愛媛十全医療学院附属病院【内科・整形外科】
生活能力の回復と維持を図っています。
- 医療法人 十全会 十全第二病院【精神科】
あたたかい心、思いやりの心、私達は心の医療を推進します。
- 社会福祉法人 三恵会
子供から高齢者まで、幅広い世代へのお世話を行っています。
総合福祉施設 やすらぎの郷
介護老人福祉施設 ハートランド三恵
介護老人保健施設 リハビリステーション三恵荘
介護老人保健施設 希望の館
障害者支援施設 三恵ホーム
児童福祉施設 十全保育園
総合福祉館 コミュニティハウス三恵
福祉館 恵海
児童福祉施設 中萩保育園
養護老人ホーム 新居浜市立慈光園



環境負荷を抑えた植物油インキと適切に管理された森林から生産された紙を使用しています。